



”和（輪）のまち”だより

平成23年3月15日発行 発行者 第四地区住民自治協議会 会長 福沢達雄



信州善光寺 玄證院 福島住職を講師にお招きして、研修会を開催しました。

平成22年度の第四地区住自協の活動が無事終了しました



1月22日（土）の午後1時30分から「もんぜんぷら座」において、信州善光寺玄證院 福島住職をお招きして、「どうして長野に善光寺があるのか？」をテーマに、第四地区人権研修会を開催しました。

「善光寺」の名は、本田善光の名から付けられたとする説が一般的であります。研修会では、その説とは違う善光寺の由来について、長野という地名の発祥を含め、福島住職から興味ある講話をいただきました。

研修会には、大勢の地区住民の皆様にご参加いただきました。ご参加いただいた皆様感謝するとともに、役員の皆様“誠にお疲れ様”でした。（^v^）

来年度に向けての計画等を協議する会議を除いてですが・・・ひとまず、この研修会で平成22年度の住民自治協議会の活動を全て無事に終わることが出来ました。

地区役員の皆様 お疲れ様 でした。

地区住民の皆様 住民自治協議会の活動にご協力いただきありがとうございました。

メインテーマは、

「”みんなが主役和（輪）のまち” 第四地区」



◆◆平成22年度 住民自治協議会の主な活動記録◆◆



第四地区初めての試みとなる活動開催!!

平成 22 年度は住民自治協議会の活動“元年”と呼ばれる年でありました。今思えば・・・年度当初の4月は、正直なところ“どのような年になっていくのだろうか？”と事務局である私も心配しておりました。

しかしながら、このたよりの1面でもお伝えしましたが、各町の区長さん及び協議会メンバーの皆様の努力、並びに地区住民の皆様の事業協力（参加）により、なんとか活動“元年”に相応しい事業を展開できました。

また、地区にて初めて試みた事業も幾つかありました。ここに、平成 22 年度の主な取り組みについて報告します。

第四地区住民自治協議会は、5部会で構成されており、各部会が主体となり、それぞれの目的に沿った活動を実施してきました。



～総務部会～

- 住民自治協議会の活動に関する総括
- 平成 22 年度 第四地区住民自治協議会定期総会の開催【5月11日】
- 第一から第五地区合同「元気なまちづくり市民会議」の開催【7月21日】
- 「和（輪）のまちだより」の発行（平成 22 年度 5回発行）

～安全防災部会～

- ◇ 地区内「防犯パトロール」【8月18日、12月15日】※新規事業
- ◇ 視察研修（「七久保地滑り現場」「県警高速道路交通警察隊」）【10月12日】
- ◇ 高齢者を対象とした「交通安全・防犯教室」の開催【12月13日】

～健康福祉部会～

- ◆ 視察研修（「高山おんせん朝日ホーム」「豊野清風園」）【6月7日】
- ◆ 第四地区いきいき交流会【10月19日】※新規事業
- ◆ 地域福祉計画策定に係る住民アンケート実施



～環境部会～

- 第1回視察研修（「神山緑地産業」「いづなお山の発電所」）【7月23日】※新規事業
- 第2回視察研修（「清掃センター」「みすずコーポレーション」）【9月14日】
- 地区内「ごみ集積所等巡回」【6月11日】「河川パトロール」【10月24日】

～青少年・文化・生涯学習部会～

- 第四地区スポーツ大会【8月22日】
- 人権等研修会の開催（3回実施）【10月6日、12月11日、1月22日】
- 第四地区ファミリー遠足【11月7日】※新規事業

平成22年度の活動の詳細については、平成23年度 定期総会時に報告します。



平成23年度「定期総会」

日時：4月28日（木）午後2時から
会場：もんぜんぶら座 3階 304会議室



◇◆ちょっとしたお知らせ コーナー◆◇

今回のテーマは……信州教育の要として歩んできた「後町小学校」について

地域の皆様から「歴史と伝統の小学校」としてご支援をいただいている後町小学校は、残念ながら平成24年度をもって幕を閉じますが、今日、少人数を生かし、「心豊かにたくましい子」が育っております。その背景となる“後町小学校のあゆみ”については、第21代校長・臼井健太郎先生が『後町教育百年』（後町小学校百周年を祝う会編1975年『後町教育百年』）の中で、明快地語られています。



上空から見た“後町小学校”

後町小学校の教育目標を紹介します

みなさんご存知でしたか？また、後町小学校を卒業された皆さんについては、なつかしい目標ではありませんか？後町小学校は、“人間尊重の精神に徹し、心身ともにたくましい子どもに育てる”という学校教育目標のもと、「心の庭に植えて育てる3本の木」を育てることを通して、日々の教育活動に取り組んでおります。

この教育目標にある“子ども”という部分を“自分”に読み替えて、“学校教育”ではなく“生涯教育”の目標の一部として捉え、自分自身の人生を高めていくこともいいのではないかと個人的（第四地区事務局職員である私）に感じました……。

学校教育目標 「心豊かに、たくましく生きる」子どもを育てる 「心の庭に植えて育てる3本の木」

- 1 考え合い ねばり強く 工夫する子ども** —希望の木(知意:気づきと実践力の育成)—
支え合いながら、理想に向かって忍耐強く努力し、未来の社会を創造していくことができる子どもを育てる。
- 2 礼儀正しく 思いやりのある子ども** —思いやりの木(情意:友情と協力の育成)—
常に感謝の心を持ち、協調と寛容の精神を貫き、隣人と共に平和な社会を築いていくことができる子どもを育てる。
- 3 からだを鍛え すすんで仕事に打ち込む子ども** —汗をかく木(体意:体力と気力の育成)—
自ら、健康の増進につとめ、勤労を尊とび、すすんで仕事に没入し、社会の発展に貢献していくことができる子どもを育てる。



未来に“羽ばたく”子ども達

今日の後町小学校では、一人ひとりの子どもたちに育みの“まなざし”をむけるとともに、子どもたちの学校生活に具現される信州教育の伝統を、今後、後町で学んだこの子たちが他校に広げられるよう、残された後町教育の日々を大切にしようと考えております。

後町小学校を支えていただいております第四地区のみなさま方におかれましては、閉校まで二年間、さまざまな面でご支援、ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

【後町小学校から】

◆◆第四地区 伝言板【募集・催しもの連絡コーナー】◆◆ 第四地区の”ロゴ(シンボル)マーク”決定!



過日、第四地区内の皆さんに、第四地区のイメージを印象付ける“ロゴ(シンボル)マーク”について募集したところ、3名の方からご応募いただきました。誠にありがとうございました。

なお、その作品について、2月25日の総務部会において選考したところ、妻科の“小沼 亘さん”の作品に決定しました。今後、このマークを第四地区住民自治協議会の活動に活用していきます。

このマークは、「4の数字の人間(第四地区の住民)が6ヶ町輪になって協力し、安全・安心で暮らしやすい地区になる」ことをイメージし、考案していただきました。

・後町小学校と合同に開催できる行事等を提案ください!!

住民自治協議会は、第四地区全体が“元気になれる活動”を幾つかの部会で考え実践しております。最近、協議会の中で地区活動について協議したところ、「地区内にある“後町小学校”を地域として盛り上げ、その相乗効果として地区も元気になれる活動を平成23年度及び平成24年度に実施していけないか?」との提案がありました。

については、第四地区と後町小学校が合同で開催したら盛り上がるができると思われる活動や、地区内の人材等の知的財産を生かした児童にとって有意義な活動等がありましたら、どんなことでも構わないので、是非、事務局まで連絡願います。



・第四地区内の企業の皆様へ

第四地区住民を対象とした当該たよりを今後も定期的に発行する予定です。企業広告等希望がありましたら事務局まで連絡願います。

【広告掲載料金】 縦5cm×横16cm範囲枠:1回1枠6,000円、縦同じ×横8cm枠:1回1枠3,000円

※ 参考:1回当たりの発行部数

第四地区内の全世帯(事業所含む)を対象とした約1,800部作成
次回の”たより”発行は、6月1日号の予定です。

第四地区住民自治協議会の活動を応援します!!

<第四地区に関する問合せ先>



第四地区(市)事務局 市役所市民活動支援課内
第四地区担当者 北村 電話224-5033【直通】

第四地区もんぶら事務局 もんぜんぶら座8階
事務局職員 岸山(うしやま) 電話262-1365【FAX兼用】
E-mailアドレス dai4@feel.ocn.ne.jp

別のデータ掲載

PS:住民アンケートについてご協力いただきありがとうございました。

活力ある地域を目指しましょう!!

<印刷協力:長野アソシエーツ>